

# 激甚化する台風・爆弾低気圧起源 の災害ハザード予測研究

ワークショップ 2016

期日： 2016年10月6日(木)～7日(金)  
場所： 九州大学 伊都キャンパス ウエスト1号館

問合せ先： 九州大学大学院理学研究院 川村隆一 (TEL 092-802-4233)



**■10月6日(木) (ウエスト1号館D-209)**

\*発表15分, 質疑応答5分

- 14:00~14:20 「プロジェクトの研究背景と研究計画」 川村隆一 (九州大学大学院理学研究院)
- 14:20~14:40 「北太平洋低気圧活動の長期変動」 吉田 聡 (海洋研究開発機構)
- 14:40~15:00 「雲解像モデルCReSSを用いた北極海低気圧の再現実験」 篠田太郎 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)
- 15:00~15:20 「道東地方に暴風雪被害をもたらした 爆弾低気圧の数値シミュレーション: 潜熱加熱と海面熱フラックスの効果」 川野哲也 (九州大学大学院理学研究院)
- 15:20~15:30 - 休憩 -
- 15:30~15:50 「暖流域における温帯低気圧の急発達に関するフィードバックプロセス」 平田英隆 (九州大学大学院理学府)
- 15:50~16:10 「Effect of SST in the Sea of Japan on the Winter Cyclones」 Ning Zhao (九州大学大学院総合理工学府)
- 16:10~16:30 「発達する温帯低気圧による関東地方での竜巻等突風の発生環境場」 山崎行浩 (九州大学大学院理学府)
- 16:30~16:50 「海面水温が豪雨イベントに及ぼす影響について」 飯塚 聡 (防災科学技術研究所)
- 16:50~17:10 「OpenIFSによる予報実験」 榎本 剛 (京都大学防災研究所)
- 17:10~17:30 「突風被害の風工学的視点」 前田潤滋 (九州大学名誉教授)

**■10月7日(金) (ウエスト1号館B-210)**

- 09:30~09:50 「インド洋SST改変実験にみられる台風と水蒸気コンベアベルトの相互作用の変化」 藤原圭太 (九州大学大学院理学府)
- 09:50~10:10 「CReSS-NHOES を用いた伊勢湾台風の大気海洋結合実験」 加藤雅也 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)
- 10:10~10:30 「高解像度多数アンサンブル気候実験における極端現象とその気候変化」 水田 亮 (気象研究所気候研究部)
- 10:30~10:50 「実在都市の複雑な粗度をもたらす乱流への影響に関するLarge-eddy simulationを用いた解析」 吉田敏哉 (京都大学大学院理学研究科)
- 10:50~11:00 - 休憩 -
- 11:00~11:20 「爆弾低気圧下で発生する海上風と波浪について」 北 祐樹 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)
- 11:20~11:40 「台風や前線による豪雨の再現性と擬似温暖化実験による気候変動影響評価」 竹見哲也 (京都大学防災研究所)
- 11:40~12:00 「爆弾低気圧・台風下での波浪観測」 早稻田卓爾 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)
- 12:00~12:30 総合討論

### ■福岡空港

地下鉄「福岡空港」駅で「筑前前原」、「筑前深江」、「唐津」、または「西唐津」行に乗車→「[九大学研都市](#)」駅で下車。昭和バス九州大学線（横浜経由・周船寺経由とも可）に乗車、「九大理学部前」で下車

### ■JR博多駅

地下鉄「博多」駅で「筑前前原」、「筑前深江」、「唐津」、または「西唐津」行に乗車→「[九大学研都市](#)」駅で下車。昭和バス九州大学線（横浜経由・周船寺経由とも可）に乗車、「九大理学部前」で下車

### ■所要時間

①鉄道：九大学研都市駅までは、JR 博多駅から約 30 分、福岡空港からは約 35 分のアクセス時間です。

②バス：「九大学研都市」駅から「[九大理学部前](#)」までのバスの乗車時間は約15分です。

\* 接続の良し悪しで変わりますが、待ち時間も入れて、トータルの所要時間は約1時間強と考えてください。

\* 別ルートとして、JR博多駅や天神バスセンターからの、高速バス（西鉄バス）直行便もありますが、交通渋滞の影響次第で所要時間は大きく変わります。

### ■ワークショップ会場まで

理学部前のバス停で降りて、目の前の左手にあるのが理学部（ウエスト1号館）です。左からA, B, C, D棟と並んでいます。D棟がバス停に最も近いです。各棟は繋がっています（左図参照）。

D棟から入ると、そこは2階で、そのまま進むと、吹き抜けの理学部エントランスホールにすぐ着きます。エントランスホール手前にあるD-209、エントランスホール向こうにあるB-210の講義室がワークショップ会場です。



